総社市鉛管・受水槽台帳閲覧システム構築業務　仕様書

# 総則

## 1-1.目的

（１）本仕様書は,総社市を「発注者」とし,受託者を「受注者」として業務を執行するため必要な事項を定めることを目的とする。

（２）本業務は，平成15年度に調査され，GIS-MapInfo形式により整備されたデータであるが，内容の確認が出来な状態であり，これを全職員がGISにより閲覧可能とするものである。

## 1-2.疑義等

本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた事項については，その都度発注者，受注者により協議し定めるものとする。

ただし，軽微なものについては，発注者の指示に従うものとする。

## 1-3.権利の帰属について

　本業務は，QGISプロジェクトファイルおよびデータファイルを作成することから，業務於いて実施した，システム・設定情報の作成データ等，すべての情報についての権利は，発注者に帰属するものとする。

　なお，発注者は，情報公開のため，そのすべての権利を放棄し，パブリックドメイン（ＣＣ０）として公開する。

（参考）QGIS（キュージーアイエス、旧称:Quantum GIS）は、地理情報システムの閲覧、編集、分析機能を有するクロスプラットフォームのオープンソースソフトウェア・GISソフトである。

## 1-4.その他事項

（１）本作業中事故があったときは，所要の措置を講ずると共に事故発生の原因及び経過，事故による被害の内容等について速やかに発注者に報告すること。

（２）本作業によって生じた諸事故及び第三者に与えた損害は，すべて受注者の責任により解決するものとする。

（３）作業が完了したときは，速やかに所定の成果を提出して発注者の審査を受けるものとする。

（４）作業終了後成果品に誤りがあった場合には，受注者は責任をもって直ちにその誤りを訂正しなければならない。

1. 総社市鉛管・受水槽台帳閲覧システム構築

## 2-1.構築を行う技術者について

## システム構築を行う技術者はＧＩＳ技師【測量技師】相当とする

## 2-2.システム構築の手順は

## （１）業務打合せ　　　　　　　　　　　　　　１人

## ・成果品の内容確認

　（２）既存ファイルの確認　　　　　　　　　　１人

　　　・重複ファイル等の内容確認

・最終ファイルであるかどうかが不明な場合は，全てのデータを表示し，中間協議時に，最終データの選択を発注者が行うものとする。

　（３）ＧＩＳ関連ファイルの読み込み　　　　　１人

　　　・ＳＩＳ若しくはＭａｐＩｎｆｏによる読込テストを実施のこと

・納品用最終ファイルはジオパッケージとし，プロジェクトフォルダと同一フォルダに格納のこと

　（４）エクセル・データベース及び資料の連携　１人

　　　・必要に応じてジオパッケージの属性に取り込むこと

　　　・資料については，地物よりフォルダへのファイリング機能を設定すること

　（５）表示形式の設定　　　　　　　　　　　　１人

　　　・シンボル及び属性の表示方法の設定

　　　・シンボルは市が提供するシンボルを利用のこと

　（６）中間協議　　　　　　　　　　　　　　　１人

　　　・シンボル及び属性の表示方法の確認

　（７）最終調整（ラスタタイル処理含む処理）　１人

　　　・中間協議による調整を行うもの

　（８）一時納品　　　　　　　　　　　　　　　１人

　　　・ＬＧＷＡＮ（ＰｏｓｔＧＩＳ）への設置

　（９）納品　　　　　　　　　　　　　　　　　１人

　　　・不具合箇所の修正および報告書の納品

2-3.納品

　　作業概要書及び各ファイル

（フォルダ構成）　\soja\_lgwan － 鉛管・受水槽台帳.qgs

－　ジオパッケージファイル　等

　　　　　　 \symbol － \svg - \water